学校番号	J1002

令和８年度　美術科

学年	1	週授業コマ数	1.5	授業時数(45 分)		標準授業時数(50 分)	53
使用教科書	「美術１」（開隆堂）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

美術を通して「表現する楽しさ」「分かちあう喜び」「豊かな心で感じ合うこと」を体験してほしいと思います。
気持ちを込めて作ること、自分が表現したいことを掘り下げること、感じたことや考えたことを伝え合うことを大切に、取り組みましょう。
作品だけでなく、アイデア用紙、鑑賞レポートなども、評価の対象になります。

2　学習の到達目標

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

（１）対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。
（２）造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
（３）美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて工夫して表している。	自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、機能性と美しさの調和、美術の働きについて考えるとともに、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や考え方を広げたりしている。	美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	【デ】 【鑑】	「色彩」 色の体系とはたらき 「絵文字」 レタリングの基本 彩色技法(平塗り) 作品鑑賞	a:形や色彩、材料の性質や、それらが感情にもたらす効果などを理解している。 材料や用具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫し表している。 b:形や色彩の特徴や美しさ、想像したことを基に創造的な構成を工夫し、心豊かに構想を練っている。 造形的なよさや美しさを味わい、表現意図やデザインの工夫などについて考え、見方や感じ方を広げている。 c:楽しく表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート・作品	ワークシート・作品・鑑賞	振り返りシート・鑑賞
2	【彫】 【立】 【鑑】	「コラグラフ」 版画の技法 「陶芸」 板づくり 作品鑑賞	a:材料の性質や、技法のもたらす効果などを理解している。 材料や用具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫し表している。 b:テーマから想像したことを基に創造的な構成を工夫し、心豊かに構想を練っている。 造形的なよさや美しさを味わい、表現意図やデザインの工夫などについて考え、見方や感じ方を広げている。 c:楽しく表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート・作品	ワークシート・作品・鑑賞	振り返りシート・鑑賞

3	【絵】 【デ】 【鑑】	「砂絵」 色砂を用いた表現 作品鑑賞	a:形や色彩、材料の性質や、それらが感情にもたらす効果などを理解している。 材料や用具の生かし方などを身に付け、多様な色彩を生み出すなど、意図に応じて工夫し表している。 b:形や色彩の特徴や美しさ、想像したことを基に創造的な構成を工夫し、心豊かに構想を練っている。 造形的なよさや美しさを味わい、表現意図の工夫などについて考え、見方や感じ方を広げている。 c:楽しく表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート・作品	ワークシート・作品・鑑賞	振り返りシート・鑑賞

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※　【絵】絵画　　【デ】デザイン　【立】立体　【彫】彫刻　【共】共同制作　【鑑】鑑賞

学校番号	J1002

令和８年度　美術科

学年	2	週授業コマ数	1	授業時数(45 分)		標準授業時数(50 分)	35
使用教科書	「美術 2･3」（開隆堂）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

美術を通して「表現する楽しさ」「分かちあう喜び」「豊かな心で感じ合うこと」を体験して欲しいと思います。
気持ちを込めて作ること、自分が表現したいことを掘り下げること、感じたことや考えたことを伝え合うことを大切に、取り組みましょう。
作品だけでなく、アイデア用紙、鑑賞レポートなども、評価の対象になります。

2　学習の到達目標

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することをめざす。

（１）対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。
（２）造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
（３）美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表している。	造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や考え方を深めたりしている。	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に表現及び鑑賞の幅広い学習活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	【デ】 【鑑】	「プッシュステンド」 切り絵による光の効果 作品鑑賞	a:形の性質やそれらが感情にもたらす効果と、造形的な特徴などを基に全体のイメージで捉えることを理解している。材料や用具の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追究して創造的に表している。 b:形の効果、わかりやすさと調和、統一感などを総合的に考え、切り絵の構想を練っている。切り絵技法の洗練された美しさなどを感じ取り、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 ｃ： 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に表現および鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート・作品	ワークシート・作品・鑑賞	振り返りシート・鑑賞
2	【立】 【絵】 【鑑】	「ミニチュア食品模型」 リアルな造形 粘土の加工方法 「遠近法」 線遠近法(透視図法) 作品鑑賞	a:形や色彩、材料などの性質や、それらが感情にもたらす効果などを基に、全体のイメージや作風でとらえることを理解している。材料や用具の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追究して創造的に表している。 b: 対象を観察し感じ取った形や色彩の美しさ、想像したことなどを基に主題を生み出し、心豊かに表現する構想を練っている。 造形的なよさや美しさを感じ取り、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 ｃ： 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に表現および鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート・作品	ワークシート・作品・鑑賞	振り返りシート・鑑賞

3	【彫】 【デ】 【鑑】	「キャラクター消しゴムはんこ」 キャラクターと、効果的なポーズのデザイン 作品鑑賞	a: 形、材料などの性質や、それらが感情にもたらす効果などを基に、全体のイメージや作風でとらえることを理解している。 材料や用具の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追究して創造的に表している。 b: 対象を観察し感じ取った形や色彩の美しさ、想像したことなどを基に主題を生み出し、心豊かに表現する構想を練っている。 造形的なよさや美しさを感じ取り、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 c： 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に表現および鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート・作品	ワークシート・作品・鑑賞	振り返りシート・鑑賞

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※　【絵】絵画　　【デ】デザイン　【立】立体　【彫】彫刻　【共】共同制作　【鑑】鑑賞

学校番号	J1002

令和８年度　美術科

学年	3	週授業コマ数	1	授業時数(45 分)		標準授業時数(50 分)	35
使用教科書	「美術 2･3」（開隆堂）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

美術を通して「表現する楽しさ」「分かちあう喜び」「豊かな心で感じ合うこと」を体験して欲しいと思います。
気持ちを込めて作ること、自分が表現したいことを掘り下げること、感じたことや考えたことを伝え合うことを大切に、取り組みましょう。
作品だけでなく、アイデア用紙、鑑賞レポートなども、評価の対象になります。

2　学習の到達目標

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することをめざす。

（１）対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。
（２）造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
（３）美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表している。	自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、機能性と洗練された美しさの調和、美術の働きなどについて独創的･総合的に考えるとともに、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や考え方を深めたりしている。	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	【絵】 【彫】 【鑑】	「一版多色木版画」 心に残った情景 彫りや刷りの基本技法 浮世絵(葛飾北斎)	a:材料の性質や、技法のもたらす効果などを理解している。材料や用具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫し表している。 b:テーマから想像したことを基に創造的な構成を工夫し、心豊かに構想を練っている。造形的なよさや美しさを味わい、表現意図の工夫などについて考え、見方や感じ方を広げている。 c: 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に表現および鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート・作品	ワークシート・作品・鑑賞	振り返りシート・鑑賞
2	【絵】 【デ】 【絵】 【鑑】	「自画像」 自分と向き合う 「ボールペン画」 ハッチングと点描 作品鑑賞	a:形、材料などの性質や、それらが感情にもたらす効果などを基に、全体のイメージや作風でとらえることを理解している。材料や用具の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追究して創造的に表している。 b: 対象を観察し感じ取った形や色彩の美しさ、想像したことなどを基に主題を生み出し、心豊かに表現する構想を練っている。造形的なよさや美しさを感じ取り、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 c: 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に表現および鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート・作品	ワークシート・作品・鑑賞	振り返りシート・鑑賞

3	【デ】 【共】 【鑑】	「学校デザイン」 心豊かな環境 作品鑑賞	a:形や色彩の性質やそれらが感情にもたらす効果と、造形的な特徴などを基に全体のイメージで捉えることを理解している。材料や用具の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追究して創造的に表している。 b:テーマや条件などを基に主題を生み出し、形や色彩の効果、美しさの調和、統一感などを総合的に考え、デザインの構想を練っている。デザインのよさや美しさなどを感じ取り、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 c： 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に表現および鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。グループで協力して、役割分担を行い、目的を達成しようとしている。	ワークシート・作品	ワークシート・作品・鑑賞	振り返りシート・鑑賞

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※　【絵】絵画　　【デ】デザイン　【立】立体　【彫】彫刻　【共】共同制作　【鑑】鑑賞